

令和5年度

緑の少年団活動コンクール表彰



七郷小学校では、6年生の児童を中心に里山の調査・清掃を通して自然を愛し、緑を守り育てる心豊かな人間に育つことを目的とした緑の少年団の活動を行っています。令和5年度は、学校の裏手にある里山の現地調査および清掃、里山会OBの方との交流、自然博物館との博学連携による野鳥や昆虫の観察学習、野鳥の巣箱づくりなど学年に応じて行いました。この活動が優れていると認められ、令和5年度緑の少年団活動コンクールにおいて優秀賞（茨城県知事賞）を受賞しました。



田植え体験会

5月16日、長須小学校4年生が長須地内の水田で田植え体験を行いました。この活動は、長須西部地域資源保全協議会（西総土地改良区）と農地所有者の協力により、農業や食への関心を高めてもらいたいと実施したものです。参加した児童は、協議会メンバーや地元農家の方の指導のもと、苗の持ち方や植え方、水田での歩き方などを教わり楽しそうに苗を植えていました。

田んぼの先生鈴木裕さんは、「手植えによる田植えを経験してもらいましたが、機械化された現在の田植えと違い昔の人は大変な苦勞をして米作りをしていたことが分かったと思います。」と話しました。

児童は今後も苗の観察を続け、秋には植えた稲の手刈りでの収穫体験も行う予定です。



慌てたり不安になったりするような電話は、一人で判断せず、誰かに相談しましょう